



平成 19 年 12 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 11 月 12 日

上場会社名 京葉瓦斯株式会社 上場取引所 東証二部
 コード番号 9539 URL <http://www.keiyogas.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐久間 信夫
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部経理グループマネージャー (氏名) 江口 孝 TEL(047) 325-2722

(百万円未満切捨て)

1. 平成 19 年 12 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 19 年 1 月 1 日 ~ 平成 19 年 9 月 30 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年12月期第3四半期	61,383	3.9	5,730	31.7	5,717	30.1	3,504	19.9
18年12月期第3四半期	59,101	6.6	4,350	△4.0	4,394	△2.5	2,922	△9.0
18年12月期	77,992	—	4,716	—	4,578	—	2,961	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年12月期第3四半期	65.24	—
18年12月期第3四半期	54.38	—
18年12月期	55.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年12月期第3四半期	98,319	47,139	46.6	852.35
18年12月期第3四半期	96,313	43,145	44.8	802.92
18年12月期	98,053	43,039	43.9	801.07

2. 平成 19 年 12 月期の連結業績予想 (平成 19 年 1 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通 期	80,200	2.8	5,000	6.0	5,000	9.2	3,100	4.7	57.71	

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う 特定子会社の異動） : 無

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

〔(注) 詳細は、3 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

(参考) 個別業績の概況

1. 平成 19 年 12 月期第 3 四半期の個別業績（平成 19 年 1 月 1 日 ～ 平成 19 年 9 月 30 日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年12月期第3四半期	59,298	1.2	4,979	24.6	4,970	26.9	3,140	22.5
18年12月期第3四半期	58,616	6.2	3,995	△ 6.2	3,917	△ 6.7	2,562	△ 13.8
18年12月期	77,340	—	4,264	—	4,143	—	2,668	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産
	百万円	百万円
19年12月期第3四半期	88,836	41,917
18年12月期第3四半期	89,227	39,533
18年12月期	91,103	39,517

2. 平成 19 年 12 月期の個別業績予想（平成 19 年 1 月 1 日 ～ 平成 19 年 12 月 31 日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	77,600	0.3	4,300	0.8	4,200	1.4	2,700	1.2	49	49

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって上記予想数値と異なる結果となることがあります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期(平成19年1月1日～9月30日)のガス販売量は、業務用につきましては工業用需要が好調であったことなどにより増加しましたが、家庭用につきましては気温・水温が前年同期に比べ高めに推移した影響により減少した結果、合計では前年同期に比べ0.3%の減少となりました。

売上高につきましては、業務用ガス販売量の増加や大型マンション向けの給湯暖房器具販売が好調であったこと、連結子会社が増加したことなどにより、総売上高は前年同期に比べ3.9%増加の613億円となりました。

一方、費用につきましては、原料価格は上昇したものの原料構成の変更などによりガス原材料費が減少したことなどにより、営業利益は前年同期に比べ31.7%増加の57億円、経常利益は30.1%増加の57億円、四半期純利益は19.9%増加の35億円となりました。

なお、当社の連結業績は、ガス事業のウェイトが高いため、売上が冬季(1～3月)に多く計上されるという季節変動要因を抱えています。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における総資産は、現金及び預金の増加、売掛金の減少、有形・無形固定資産の減少、連結子会社の増加等により、資産合計では前期末に比べ2億円増加の983億円となりました。

負債につきましては、長期・短期借入金や買掛金が減少したことなどにより、前期末に比べ38億円減少の511億円となりました。また、純資産につきましては利益剰余金の増加や連結子会社の増加にともなう少数株主持分の計上などにより、純資産合計では前期末に比べ40億円増加の471億円となりました。

なお、自己資本比率は46.6%となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、平成19年8月10日の中間決算発表時に公表した業績予想から修正しておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

- ・法人税等の計上基準は簡便法によっています。
- ・その他、影響額が僅少な項目について、一部簡便的な手続きを用いています。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当第3四半期 (19. 9. 30)	前連結会計年度末 (18. 12. 31)	増 減	前年同四半期 (18. 9. 30)
(資産の部)				
固 定 資 産	83,123	85,690	△2,567	86,787
有形固定資産	67,345	68,834	△1,488	68,932
製造設備	1,642	1,908	△265	2,016
供給設備	47,712	48,977	△1,264	47,410
業務設備	9,414	9,310	103	9,281
その他の設備	7,107	7,357	△249	7,460
建設仮勘定	1,468	1,280	187	2,764
無形固定資産	2,331	2,849	△518	2,881
投資その他の資産	13,447	14,006	△559	14,972
投資有価証券	9,075	9,943	△868	10,261
その他	4,478	4,146	332	4,798
貸倒引当金	△107	△84	△23	△87
流 動 資 産	15,195	12,362	2,832	9,526
現金及び預金	7,584	2,745	4,839	2,765
受取手形及び売掛金	4,851	6,348	△1,496	4,485
たな卸資産	1,584	2,027	△443	1,324
その他	1,212	1,293	△80	987
貸倒引当金	△36	△51	14	△36
資 産 合 計	98,319	98,053	265	96,313
(負債の部)				
固 定 負 債	32,214	34,853	△2,639	34,440
社債	2,000	2,000	—	2,000
長期借入金	20,782	23,580	△2,798	22,943
退職給付引当金	6,832	6,813	19	6,796
ガスボイラー修繕引当金	632	555	76	534
固定資産除却損失引当金	880	1,012	△131	1,210
保安対策引当金	283	—	283	—
その他	804	892	△87	954
流 動 負 債	18,965	20,159	△1,194	18,727
1年以内に期限到来 の固定負債	4,327	4,111	215	3,900
支払手形及び買掛金	2,429	3,574	△1,144	2,294
短期借入金	255	1,600	△1,345	2,000
その他	11,953	10,873	1,079	10,532
負 債 合 計	51,179	55,013	△3,833	53,167
(純資産の部)				
株主資本	43,586	40,528	3,057	40,493
資本金	2,754	2,754	—	2,754
資本剰余金	36	36	—	36
利益剰余金	41,004	37,935	3,068	37,896
自己株式	△208	△198	△10	△193
評価・換算差額等	2,194	2,511	△317	2,652
その他有価証券評価差額金	2,194	2,511	△317	2,652
少数株主持分	1,358	—	1,358	—
純資産合計	47,139	43,039	4,099	43,145
負債純資産合計	98,319	98,053	265	96,313

(2) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期 (19. 1~19. 9)	前年同四半期 (18. 1~18. 9)	増 減	前連結会計年度 (18. 1~18. 12)
売 上 高	61, 383	59, 101	2, 281	77, 992
売 上 原 価	31, 610	31, 193	416	41, 406
(売上総利益)	(29, 772)	(27, 907)	(1, 865)	(36, 586)
供 給 販 売 費	20, 759	20, 776	△17	28, 057
一 般 管 理 費	3, 283	2, 780	503	3, 812
(営業利益)	(5, 730)	(4, 350)	(1, 379)	(4, 716)
営 業 外 収 益	413	511	△97	485
営 業 外 費 用	426	467	△41	623
(経常利益)	(5, 717)	(4, 394)	(1, 322)	(4, 578)
特 別 利 益	—	69	△69	69
(税金等調整前四半期(当期)純利益)	(5, 717)	(4, 464)	(1, 253)	(4, 647)
法 人 税 等	2, 095	1, 541	554	1, 685
少 数 株 主 利 益	117	—	117	—
四半期(当期)純利益	3, 504	2, 922	582	2, 961

(注) 法人税等については、法人税等調整額を含めて表示している。

(3) 四半期連結株主資本等変動計算書

当第3四半期(19.1~19.9)

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等		少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
18.12.31残高	2,754	36	37,935	△ 198	40,528	2,511	2,511		43,039
四半期中の変動額									
剰余金の配当			△ 436		△ 436				△ 436
四半期純利益			3,504		3,504				3,504
自己株式の取得				△ 10	△ 10				△ 10
株主資本以外の項目の 四半期中の変動額(純 額)						△ 317	△ 317	1,358	1,041
四半期中の変動額合計			3,068	△ 10	3,057	△ 317	△ 317	1,358	4,099
19.9.30残高	2,754	36	41,004	△ 208	43,586	2,194	2,194	1,358	47,139